



入場無料

【開館時間】
平 日 午前10時～午後6時30分
土・日・祝 午前10時～午後5時

【休館日】
月曜日(祝日の場合はその翌日)
祝日の翌日

《会期中、作品の入替えを行います》

坂東郷土館ミューズ 坂東市立資料館

T306-0502 茨城県坂東市山2726
TEL 0280-88-8700・0297-44-0055

首都圏中央連絡自動車道(圏央道) 坂東ICより車で10分

2017
2/25土→5/28日

天衣無縫、変幻自在
独自の画境を極めた画家



坂東郷土館ミューズ 坂東市立資料館

開館20周年記念
特別展

孤高の画人 肅粲寶 作品展

孤高の画人
しゅく さん
寶
ぼう

多福多寿多男子図

入場無料



雷神

孤高の画人

肅粲寶
しゅく さん
寶
ぼう

作品展

2017
2/25土→5/28日

常磐自動車道 谷和原ICより車で40分

T306-0502 茨城県坂東市山2726
TEL 0280-88-8700・0297-44-0055

孤高の画人 肅 紗 寶 作品展

肅紗寶(本名 水島太一郎)は、花鳥風月・人物画などを題材に、おおらかで文人画調の独特的画風を構築し、多くの愛好家を獲得した画家です。

明治35年(1902)新潟に生まれ、上京して黒田清輝、小林古径に師事し、帝展、院展に入選を果たします。しかし、美術界の評価に苦悩し、昭和8年(1933)頃より一度絵から離れ、奈良の古寺で4年に及ぶ寄食生活を送ります。この隠遁生活は、自己を見つめ直すとともに、仏典・古典修養の時間となり、画家の世界を広げるものとなりました。帰京し作家活動を再開、以降没するまで60年近く画業一筋の人生を送ります。平成元年(1989)東京から茨城県境町に転居し、平成6年(1994)に満91歳で死去しました。

肅紗寶は、いずれの会派にも属さず、独自の制作活動を展開して「孤高の画家」と呼ばれました。移住した茨城県境町を終焉の地とし、坂東市とその周辺地域には氏の作品が数多く残されています。今回の特別展では、肅紗寶の最初期から晩年までの作品を幅広く展示し、その画業を概観いたします。ぜひ、ご観覧ください。



南無觀世音菩薩



肅 紗 寶
(しゅく さんぽう 1902-1994)



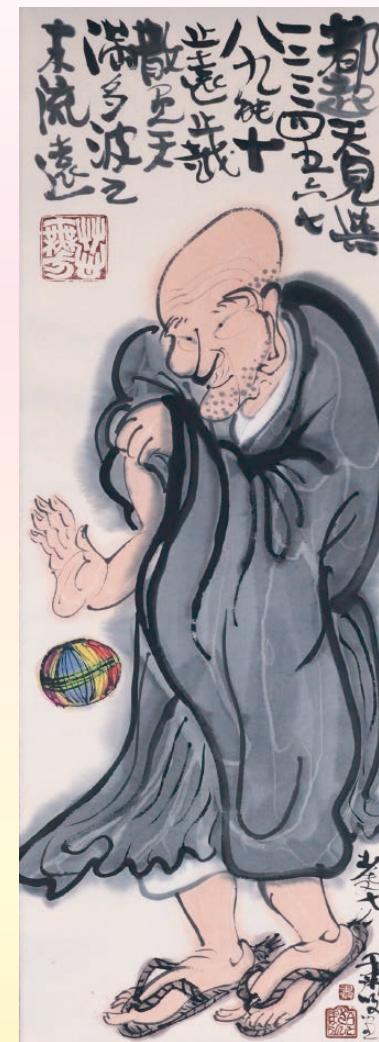
漁樵耕牧図



雙魚図



仙童嘻笑(三笑童)



良 寛



菜 果



赤不動



仙客苔啄